



大学入試センター試験まであと100日！

センター試験まで本日10月6日で100日となりました。指宿高校の3年生は67名が出願しました。昨年度は、全国で約56.4万人が出願し、そのうち、約46.2万人が高校3年生、残りの10万人ほどが既卒生でした。高校3年生は、約百万人いますので、そのうち半数近くが受験していることとなります。また、国公立大学の入学定員は約12.5万人で、その9割はセンター試験を課す入試となっています。一般入試（前期・中期・後期）の定員10.1万人に対して、47.2万人の志願があり、平均倍率は4.7倍となっています。

私立大学の約9割でセンター試験を利用する入試を実施しており、センター試験の成績のみで合否を判定する入試と、個別試験を実施して総合で判定する方式があります。

平成29年度のセンター試験の時間割は下のようになっています。

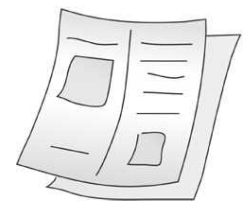
平成29年1月14日(土)		平成29年1月15日(日)	
地歴公民	9:30~11:40	理科基礎	9:30~10:30
国語	13:00~14:20	数学①	11:20~12:20
外国語(筆記)	15:10~16:30	数学②	13:40~14:40
リスニング	17:10~18:10	理科専門	15:30~17:40

試験開始は9時半からとはやくありませんが、終了は夕方となり、かなりの長丁場になります。各教科の実力はもちろん、集中力や体力も問われる試験となります。

来週火曜日(11日)から中間考査です。

時間割は下のようになっています。

	校時	1年	2年		3年	
			文系	理系	文系	理系
10/11 (火)	1	国総(現)	現代文	現代文	現代文	現代文
	2	数学(前)	自習	化学	自習	自習
	3	日・地A	数学(前)	数学(前)	政経/現社	現代社会
10/12 (水)	1	コミュ英I	コミュ英II	コミュ英II	コミュ英III	コミュ英III
	2	化学基礎	生物基礎	生物・物理	生物基礎	自習
	3	設営	自習	自習	数学(前)	数学(前)
10/13 (木)	1	地学基礎	数学(後)	数学(後)	古典	古典
	2	国総(古)	自習	自習	地学基礎	物理・生物
	3	世界史A	地歴選択	地歴選択	倫理/自習	化学
10/14 (金)	1	数学(後)	古典	古典	地歴選択	地歴選択
	2	自習	自習	自習	数学(後)	数学(後)
	3	英語表現I	英語表現II	英語表現II	英語表現II	英語表現II



未来に思いを馳せる講演会が 10/19(水)にあります。

講師は元アップルジャパン代表取締役社長の山元賢治さんです。山元さんについても紹介したいのですが、当日山元さんを見て、話を聞いてもらえばわかると思いますので、当日の楽しみにとっておきます。ここでは、山元さんが勤めていた会社がどんな会社なのか、そして、一緒に働いていた方にどんな人がいたのか紹介します。

日本IBM：山元さんが大学卒業後最初に働いた会社。米国に本社がある。170 か国に事業展開し、世界で8箇所の基礎研究所、24箇所の製造施設を持つ。長い間、IT企業としての売上高が世界最大だった。現在はアップルなどがIBMを上回っている。

日本オラクル：米国に本社があり(1977年設立)、1985年に日本で設立された。本社オラクル社は、企業向けソフトウェアの開発、販売を行っている。2007年にはマイクロソフトとIBMに次ぐ世界で第3位のソフトウェア会社となり、更に2008年にはIBMを抜いて世界で第2位となった。

EMCジャパン：米国に本社を置く世界最大のストレージ機器開発企業。2015年、米パソコン大手デルはEMCを総額670億ドル(当時の為替で約8兆円)で買収すると発表した。先月、買収は完了し、EMCはデルの子会社となった。

アップルジャパン：米国に本社を置くインターネット関連製品・デジタル家庭電化製品やソフトウェア製品を開発・販売する多国籍企業。ハードウェア製品として、iPhone・iPad・Macintosh(Mac)・iPod・Apple Watch、ソフトウェア製品としては、OS X・iOS・iCloudなどの開発・販売を行っている。本社は、2012年には株式時価総額が6230億ドルを超え、マイクロソフト社が1999年に記録した史上最高額を更新した。

ラリー・エリソン：オラクルの共同設立者・作家・教育者であり、元CEO・会長である。生後9ヶ月から養子として育てられ、大学を2校退学する経験もしている。その後、働いた会社で関わったプロジェクトのひとつにCIA向けデータベース開発があり、彼はそれに「オラクル(Oracle)」と名づけた。その後、1977年に自己資金1400ドルでオラクルを設立した。若い頃に日本で働いた経験を持ち、自宅を和風建築にするほどの親日家としても知られている。2014年現在の総資産は500億ドルで、世界で5番目の富豪である。

スティーブ・ジョブズ：自宅からスタートしたアップル社を成功に導いた設立者である。1976年、初期のホームコンピュータ「Apple I」「Apple II」を開発、Apple IIは大成功を収め、1980年の株式公開時に2億ドルもの巨額を手中にし、25歳でフォーブスの長者番付、27歳でタイムの表紙を飾った。1984年に発売した「Macintosh」は新たなコンピュータ像を創造した。しかし、社内を混乱させたとして1985年にアップルから追放された。アップル退職後、ピクサー・アニメーション・スタジオを設立。また、NeXT Computerを創立。1996年、業績不振に陥っていたアップル社にNeXTを売却すると同時に復帰、1997年には暫定CEOとなる。2000年、正式にCEOに就任。MacintoshのOSをNeXTの技術を基盤としたMac OS Xへと切り替える。その後はiPod・iPhone・iPadといった一連の製品群を軸に、業務範囲を従来のパソコンからデジタル家電とメディア配信事業へと拡大させた。2006年、ピクサーをディズニーが買収したことにより、ディズニーの個人筆頭株主となり、同社の役員に就任したが、ディズニーからの役員報酬は辞退した。スティーブのたくさん残っている言葉の一つに、「君の仕事というのは、人生の多くを支配する。だから、(人生を)本当に満足するには自分の信じる最高の仕事に就くしかない。そしてその最高の仕事というのは、その仕事が好きでたまらないというものでなくてはダメだ。まだそれが何であるかわからないというなら、探し続けなさい。止まってはダメだ。それが見つかった時は、絶対にそうだと心の底から分かる。そして時間が経つにつれ、やればやるほどどんどん良くなる。まるで最高の人と出会ったように。だから、見つけるまで探し続けなさい。諦めてはダメだ。」とある。

おまけのエピソード。トレードマークである黒のタートルネックは、三宅一生デザイン。ジョブズがソニーの工場見学をしたことがきっかけ。三宅デザインの黒のタートルネックとリーバイスのジーンズ、ニューバランスのスニーカーを自分のユニフォームと位置づけ、毎日それだけを着続けるようになったという。

出典元：ウィキペディア